

平成20年3月13日

各位

三菱オートリース株式会社

三菱オートリース 環境配慮型企業としての取組み強化
ーリース車両のカーボンオフセットへの取組み開始ー

三菱オートリースは、このたび深刻化する環境問題への取組みの一環として、三菱UFJ信託銀行より排出権信託受益権を取得し、環境配慮型企業として取組み強化を図ることとしましたので発表いたします。

この排出権信託は、三菱商事が韓国における代替フロン分解事業から調達した排出権を三菱UFJ信託銀行に信託し、世界で初めて信託受益権化されたものです。三菱オートリースでは、この排出権信託を活用し、お客様のリース車両から排出されるCO2（地球温暖化ガス）をオフセットする新たな取組みをオートリース会社に先駆けて行って参ります。

この仕組みの大きな特徴は、①従来は大きなボリュームでしか調達できなかった排出権を小口化して取得しやすくしたこと、②排出権取得における煩雑な事務手続きの簡素化に加えて、③オフセットにおける信頼性の必要性を意識し、既に排出権現物を取得しており、これらの特徴と自動車リースとを組み合わせることで、自動車のCO2排出量のオフセットを可能としていくことにあります。

今後はCO2排出量削減を検討されているお客様を中心とした展開を図り、弊社とお客様との一体化した環境保護への取組みを進めてゆきます。

また、昨年10月に弊社がリリースしました「MALテレマティクスサービス」の運行管理によるエコドライブ推進をミックスさせて、さらなる環境配慮型のサービスへ進化させることも予定しております。

以 上

■ 本件に係るお問合せ窓口

・三菱オートリース株式会社 経営企画部 (03) 5476-0112